

外国語科目で優秀な成績を
収めた先輩から後輩へ



令和5年度外国語科目成績優秀者表彰式



外国語教育センターでは、毎年外国語科目成績優秀者の表彰を行っています。
令和5年度の松江キャンパスならびに出雲キャンパスの成績優秀者の表彰対象者は以下のとおりです。

【英語】

TOEIC-IP 松江キャンパス最高得点者 上位3名

TOEIC-IP 松江キャンパス学部優秀者 各2名(同点者あり)計11名

TOEIC-IP 出雲キャンパス最高得点者 1名

TOEIC-IP 出雲キャンパス 医学科, 看護学科 優秀者 各1名 計2名

備考) 総合理工学部に関しては, 同点者が出たので, 各3名の表彰となります。

【初修外国語】

ドイツ語I,ドイツ語II(2科目) 全学総合最高得点者 上位3名

フランス語I,フランス語II(2科目) 全学総合最高得点者 上位3名

中国語I,中国語II(2科目) 全学総合最高得点者 上位4名(同点者あり)

韓国・朝鮮語I,韓国・朝鮮語II(2科目) 全学総合最高得点者 上位3名

備考) 中国語I,中国語II(2科目)に関しては,3位に同点者が出たので,計4名の表彰となります。

英語



- ・ 英語をもっと頑張りたい
- ・ 英語が苦手
- ・ 英語学習の仕方がわからない
- ・ 英語学習のモチベーションを上げたい など

悩みを抱える人、必見！悩んでない人もWelcome！
英語学習に関する話が盛りだくさん！！

TOEIC IP 高得点部門





出雲キャンパス Y・Tさん

英語に限らず、語学の学習法は人によって向き不向きが分かります。私のアドバイスが最善とは限りません。あくまでも参考にとどめ、皆さんに合う勉強法を見つけてください。

私が思う英語学習で重要なことはインプットとアウトプットのどちらもしっかりと行うことです。

【インプットについて】

単語については、私は単語帳を使うことに反対です。理由は、単語で覚えたとしても文章の中や、スピーキングにおいて生きて使うことができません。ぜひ、新聞や本などを読んで実際の文章の中でどのように使われているかを意識して単語を覚えてみてはいかがでしょうか。また、定型文をたくさんインプットすることも重要です。例えばレストランで「ハンバーガーにする」と言うときに“I'll go with a hamburger”と覚えておきます。これを一般化して“I'll go with ~”で覚えると、何を選ぶときでも使えますよね。このように、日々使いそうなフレーズを一般化して頭に入れておくと思えます。

【アウトプットについて】

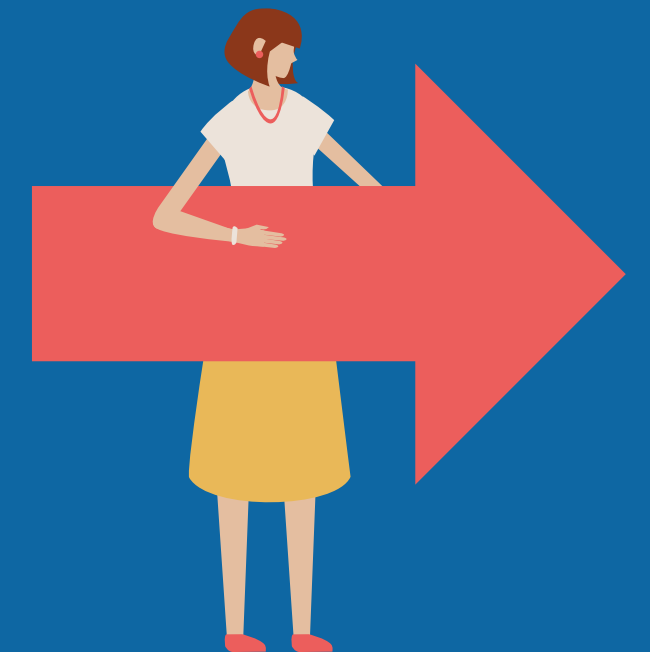
インプットよりもアウトプットの方がはるかに重要です。インプットとアウトプットは極力同じタイミングで行いましょう。例えば、本を読むとき。必ず音読するようにしてください。これだけでもアウトプットになります。時折、発音は綺麗じゃなくても問題ないと聞きます。これは個人的には半分正しく、半分間違いだと思います。というのも、押さえるべきイントネーションや発音は存在していて、それを蔑ろにすると相手に伝わりにくいです。例えば、バニラを意味する“vanilla”。これは、外来語ですが、日本語読みでは平坦に読むでしょう（強調する部分がない）。しかし、英語では“va
NIL la”と下線部を強調します。こうしたイントネーションを押さえないと、通じません。

と、ここまで書いてきましたが一番大切なことは自信を持つことです。オドオドしながら話していると通じるものも通じません。自信を持って、自分が正しいぐらいの姿勢の方が通じるのではないかと私の経験上感じます。

楽しく、勉強頑張ってください！

TOEIC IP

学部別優秀者





教育学部 H・Iさん

私はもともと英語の勉強をすることが好きでした。英語の学習をするときには、単語を覚えることはもちろん、リスニング問題やリーディング問題を解いた後に分からなかった単語を調べて書き込んだり、解答・丸付けをした後にもう一度リスニング問題を聞いてみたりするなど、わからないところを無くしていくという形で勉強をしていました。たくさん音源を聞いたり、読み物に触れたりすることで、徐々に聞こえたり読めるようになってきたりすることに達成感を感じて、英語の勉強が好きになっていったと感じています。

役に立ったこととしては、留学に行ったときに英語が分かるということは海外の人とコミュニケーションを取ることができるということだと実感できたことが挙げられると思います。私は1回生の春休みに1か月の短期研修でアメリカに行きました。その時に、話す力はまだまだだと感じましたが、これまで学習して身につけたリスニング力等を活かしてコミュニケーションを取ることができたと思います。日本にいた時には、リスニングやリーディング、ライティングの勉強に時間を割くことが多く、スピーキングの練習をすることはほとんどありませんでした。一か月留学に行ったことによって、これまでしてきた勉強が役に立ったということを実感できただけでなく、これからはスピーキング力をつけるための学習をしていかなければならないと感じることができました。一か月という短い期間ではありましたが、留学したことで自分に足りないものを見つけることができたし、日本にいただけでは学ぶことができない貴重な経験をすることができました。だから、英語を積極的に勉強し、留学できたことは、自分のことについてよく考えるきっかけにもなり、役に立ったと感じています。



教育学部 A・Hさん

私はTOEICに特化した対策はそこまで行ってこなかったのですが、日頃から英語に触れる機会をつくるようにしていました。高校生のときは、電車通学をしていたので毎日英単語を繰り返して暗記していました。大学に合格してからも休みのときには英語の長文を読んでいた。また、現在はスマートフォンを用いた学習もしています。例えば、YouTubeで日本語が話せるアメリカ人と日本人が様々なテーマで話しているチャンネルがあり、英語に抵抗がある人でも楽しんで海外文化に触れたり、日本文化との違いを知ったりすることができます。また、Podcastでは外国人が行っている様々なスピーチなどを聞くことができます。他にも、洋楽を聞いたり、海外ドラマや洋画を字幕付きで見てセリフを英語で聞いたりというように、無理なく楽しく習慣化できるものを用いて英語に触れることを意識しています。このように、「英語の学習をする」と固く捉えるのではなく、自分が興味のあるもので、楽しんで英語に触れることが大切だと思います。私もこれからも英語学習を頑張りますので、みなさんにもぜひ頑張ってくださいたいです。応援しています。





総合理工学部 A・Oさん

まずは英語に触れるところから始めてみてほしいです。月並みですが、自分のお気に入りの洋画を吹き替えではなく字幕で見たり、気に入った洋楽の意味を調べてみたりして、英語を身近に感じられるようになると勉強のモチベーションも上がると思います。応援しています。



総合理工学部 H・Uさん

・ 英語学習の動機

英語を理解することで、読める文献、得られる情報を増やすことができます。

・ 英語学習の方法

色々なことに興味を持つことが大事です。内容を理解しようと努めましょう。暗記に頼ったり、早合点すると大抵失敗します。目、耳、手を動かしましょう。

学校の教材は最大限活用しましょう。これらは私たちの学習状況、レベルに合わせて作られているものなので、私たちにとっては最高の教材です。

My辞書を持ちましょう。辞書ほど情報の整理されたものはありません。これは私だけかもしれませんが、辞書を引く上手さと勉強の楽しさは比例します。ぜひMy辞書マスターになってください。楽しみましょう。



生物資源科学部 H・Hさん

私が英語学習を楽しんで行える理由は、自分の楽しいと英語が結びついているためです。私は邦楽よりも洋楽を好んで聞きます。英語の曲では、歌詞に授業で習う単語やフレーズが出てきたり、教科書で習う英文よりも、自然でカジュアルな英語が出てきたりもします。それらを繰り返し聞くことで、楽しみながら、英単語やイディオムを自分のものにする事が出来ます。また、洋楽で覚えたフレーズが授業内で出てくるとなんだかうれしい気持ちにもなります。これは洋画を見る際にも言えます。吹き替え版もいいですが、英語音声のものを字幕付きで見ると、こういう表現は日本語でこう訳せるのかと思ったり、登場人物の立場や状態によって、使っている英語が丁寧だったり、雑だったり、言葉遣いからも様々な気づきがあったりして、より映画を楽しむことができます。また、漫画の英訳版を読むこともおすすめです。作中の名セリフが英語でどう訳されているのか、設定が英語でどう説明されているのか、日本語と英語の両方で理解することで、より作品を理解できました。このように私は趣味と英語を結び付けて、学習してきました。楽しければ頑張っているという意識がなくとも言語学習に一生懸命取り組む事が出来ます。皆さんがこれまで生きてきた中で見つけた楽しみと言語学習を結び付け、楽しく学習が出来ることを願っています。



人間科学部 Y・Gさん



学部にもよりますが、大学に入るとほとんどの人にとって「英語」は高校の時ほど身近ではなくなります。必修ではありますが、多くても週2コマで、他の勉強が存在感を示してくるので、どんどん英語への意識は薄れていくと思います。私は英語に対して苦手意識をもっておらず、むしろ好きな方だと思うのですが、それでも気づけば2か月間英語に触れてないとか、英語の勉強をしていない、ということがあります。そのような中で、英語学習へのモチベーションを維持する方法は、ありきたりですが「目標を立てる」ことです。この「目標」というのは、「英語を話せるようになる」などのふわっとしたものではなく、「TOEICで何点取る」とか、「英検〇級合格する」などはっきりしたものにすることが重要です。そして、目標を決めたら、その場で申し込んでしまうことです。そうすれば大体の人は勉強出来ます。そして、この方法一番の効果は、目標を達成できたときに現れると考えています。誰にも強制されていない状況で、自ら行ったことで結果を出せることは、皆さんが思っているよりも自己肯定感が高まります。この自己肯定感がさらに高い目標を設定することに繋がり、英語学習のモチベーションにもなります。英語学習は、いつからでも始められます。だからこそ、いつまでたっても始められないのです。「ちょっと勉強してみても良いかも」と思った日が吉日です。



人間科学部 Y・Nさん



皆さん、こんにちは。私が、今回の様な賞を受け取ることが出来た理由としては第一に「英語が好き」ということが挙げられるかなと思います。割と小さい頃から、英語教室に通わせてもらったことで英語を話すこと、学ぶことが楽しいという考えが何となく根底にずっとあったのかなと思います（文法などは苦手ですが）。そのおかげで、英語の勉強なら頑張れると感じ続けられたことが大きなアドバンテージになったのではと感じています。また、一年生の前期でTOEIC対策に特化した授業が必修であったことも大きな要因だと思います。今までTOEIC試験を受けたことが無かったので、どのような問題形式で問題数はどれくらいで時間はどのくらいなのか全く分からない状況でした。その中で、先生がTOEICについて教えて下さり、時間配分はどうするのが良いのかマークミス無くすにはどういった方法があるのかを知ることが出来、本番に生かすことが出来たと感じています。そして、何よりも英単語とリスニングの勉強を定期的に行うことは重要だと感じました。英単語は少しずつ何度も学ぶことで自分のものにすることが出来ます。リスニングに関しては、中々力が身につけると感じるのに時間が掛かりますが根気よく続けていれば必ずふとした時に自分の成長を感じることが出来ます。授業内で使う教科書や参考書等を最大限利用して試験に臨んでほしいと思います。焦らず落ち着いて！努力が実を結ぶことを願って、応援しています。



法文学部 T・Oさん

私が外国語学習をする上で大切だと思うことは、楽しんで勉強するということです。何事もそうですが、どんなに素晴らしい目標があっても、モチベーションが続かなければその努力の継続も難しいと思います。何か楽しいと思えることを見つめることができれば、勉強へのハードルも下がって、継続しやすくなるかと思っています。私が最初に英語学習が面白いと思ったきっかけは、綴りと発音です。初めて英語を学校で勉強し始めた時、Soccerの綴りからサッカーとどう考えても読めなくて、怒りながら、そして半分泣きながら必死に綴りを暗記しました。英語は嫌いな教科になるのかもしれないと思っていました。しかし、ある程度単語を覚えていくと、感覚的に知らない単語の読み方も予測できるようになりました。当たり前と思うかもしれませんが、単語を知るにつれてその法則や傾向を理解し、街で見かける英語の看板が読めるようになったということに、中学生の私は感動しました。本当にほんの少しですが、英語が私の一部になった感覚が面白かったです。ほかにも外国語学習の面白いところはたくさんあると思います。その言語に興味が無くても、単語リストを綺麗に仕上げることは楽しいという人もいるはずです。ぜひ、何か楽しいと思えることを見つけてみてください。





法文学部 N・Aさん



私自身、英語に苦手意識があり、自信がなかったため、このように表彰されてとても嬉しく、自信につながりました。TOEICに向けて特に勉強したということはありませんが、私は以前からリスニングに対して苦手意識があったため、リスニングができるようになりたいと思い、一週間のうち3日くらい寝る前にリスニングの音源を5分間程度聞くことを半年続けました。すると、点が半年で100点以上伸びて、こんなに簡単に結果が出るのだと驚いたし、継続することの重要性を実感しました。この程度の勉強なら皆さんも無理なく取り組めるのではないのでしょうか。英語の授業を受けていて、周りの人は流暢に英語を話しているように感じ、言葉に詰まってしまう自分は英語が苦手なのだと思っていましたが、表彰されたことで、自分の英語力に少しだけ自信を持てるようになりました。自分は英語が苦手だと思っていても、案外そうではないのかもしれない。自分の力に自信を持って、無理のない勉強を続けてみてください



医学科 M・Uさん

英語ですが苦しい物は自分の経験上続きません。偉そうにものを言える立場ではないですが、もともと本当に英語ができなかった人の体験談として学習のヒントになればと思います。

なんでもいいので楽しいと思えるきっかけを作り、それを英語で触れてみるのが私の勉強仕方です。私の場合ゲームや好きな歌手でした。しかしながらいきなり英語でゲームや歌詞を聞いても挫折します。ピアノと同じで英語という譜面を理解しないといけません。譜面に読み方があるように、英語にも文法により体系だった文字の読み方があります。なんでもいいです。文法書を取り出してとりあえず1週したのが高校1年生の夏でした。勉強したのに英検3級に2回も合格できず、悔しかったのも動機です。英語喋れたらカッコいいじゃないですか。これもありました。文法を理解したら、後は好きな本を辞書を開きながら読んだり、英語のゲーム配信者を探したりしました。文法を頭に詰め込んだ時は正直苦しかったです。でも結果として大成功でした。

趣味とか何をするにしても最初は分からないことだらけですが、最初を乗り越えれば楽しくなります。語学学習とは世界を見るドアを増やす素敵な手段です。

さらに特に医療系の学生に言えることなのですが、英語を勉強しておくこと論文を読むことや将来留学する時に非常に役立ちます。まずは好きなものやモチベーションを探ることから始めてみてはどうでしょうか



看護科 S・Iさん



私は、英語の勉強では、他の科目でも通じることかもしれませんが、毎日英語に触れることが大切だと思っています。そのため、私は、毎朝英語の音声を聞いたり、単語を覚えたりして英語の勉強に取り組んでいました。しかし、私は長時間だと続けられないので、毎日欠かさずに勉強する代わりに、短い時間の中で勉強するように工夫していました。その中で、自分の苦手なことを重点的に勉強し、苦手を伸ばすことで全体の英語の理解につなげることを意識しました。単語は自分の決めた単語数だけを勉強し、覚えるときには隙間時間を活用して、普段の生活の中に取り入れていたので、英語の勉強を習慣化することが出来ました。また、勉強している中で、分からない単語や文法に出会ったときには、すぐに調べるということを意識していました。

以上に加えて、TOEICでは、過去問を解き、出題形式と解く時間の感覚を知っておくことが大切だと思います。特に時間は足りないことが多いので、早く正確に解くことを意識して勉強することをお勧めします。ここまで、私が英語の勉強をするときの工夫や大切だと思うことを述べましたが、勉強法は人それぞれで、自分に合った方法があると思います。また、英語が苦手な人もいると思います。英語が苦手な人は、洋楽を聞いたり、英語で映画をみたりするなど、英語に触れる機会を増やすことで苦手意識を減らしたりしてそれぞれ工夫をしてみてください。勉強して成果が出たときには自信につながり、次のステップへの励みになると思うので、他の勉強も大変だと思いますが、英語の勉強もしっかりと取り組んでみてほしいと思います。

初修外国語

- ・初めて英語以外の言語を勉強するから、どうしたら良いか分からない
- ・選んだ初修外国語をちゃんと習得できるか不安 など

悩みを抱える人必見！悩んでない人もWelcome！
初修外国語をマスターした先輩からのアドバイスが盛りだくさん！！



フランス語



人間科学部 M・Sさん

フランス語の授業では、受講人数が他の言語より少ないということもあり、先生と学生の距離が近く、質問がしやすい雰囲気があります。私はわからないところがあったらまず、教科書や辞書などを使って自分でできるところまでその答えになるものを探します。それでも見つからない場合は、先生に質問をするようにしています。フランス語は活用を覚えることが重要なので、テスト前は小さなメモに活用を書いておき、空き時間に勉強したり、授業で解いた問題を何度もやってみたりしていました。

また、授業で問題を解いたり、発表したりすることがあると思いますが、わからないことがあって当然です。間違ってもいいので、「自分はこちらではないかと思う」という考えを大切にしながら問題に取り組んだり、発表したりしてみてください。最初はわからないことが多くてやる気がなくなってくるかもしれませんが、しかし、ほとんどの人が初めてその言語学習を始めます。みんな同じスタートなので、「この問題はなぜこれが答えになるのだろう」というような疑問を大切に、どんどん質問してみんなより理解を深めていってください。楽しいと思う瞬間に出合えるはずですよ。フランス語は、お店の名前やスイーツの名前など身近なところにも用いられています。「あ、これ授業で出てきた単語だ！」という発見もあり、とても面白く学ぶことができました。

これは勉強法ではありませんが、言語学習のモチベーション維持として、「他の人よりいい点数を取りたい！取ってやる！」という気持ちで取り組んでもいいかもしれません。もともとフランスには興味があり、フランス語を選択したということもありますが、実際私はこのような思いでも学習に取り組んでいました。

フランス語



生物資源科学部 R・Kさん

私は初修外国語でフランス語を履修しました。最初は男性名詞・女性名詞など初めてのことに難しさを感じました。しかし、フランス語の授業ではグループ活動が多かったため、友達と楽しく学ぶことができ、新しい言語を学ぶ楽しさを感じられるようになりました。このように、私は授業が楽しいと思えたことがきっかけでフランス語の勉強を頑張ることができました。そのため、外国語学習を楽しく頑張れるきっかけを自分なりに見つけられたら、自然と学びが追いついてくると思います。

次に、私が行っていたフランス語の勉強方法を紹介したいと思います。まず、授業に出席し、先生の話をよく聞くことです。授業中には問題を解く時間があるので、その時間に自分がどのくらい理解できているのかを確認しておけば、テスト勉強のときにも効率的に勉強できると思います。テスト勉強では、私の場合、1回の授業ごとに復習を行っていなかったため、テスト範囲の全てを見直す必要がありました。そのため、テスト範囲の教科書やプリントをすべて見直して、重要な動詞の活用や文法は繰り返し紙に書くことで暗記しました。授業中に扱った教科書の問題やプリントを見直して解けるのであれば、テストは何の問題もないと思います。

最後に、英語も初修外国語も必修ですので、やるからには楽しんで、語学学習をしてほしいと思います。

韓国語



法文学部 F・Aさん

高校生の頃から韓国ドラマを観ることが私の趣味の一つで、字幕に頼らずに少しでも韓国語を理解したいと思って韓国語を履修しました。韓国語を勉強するにあたっては、ハングルを覚えることが大前提だと思います。日本語にはない発音も当然あるので、難しいと感じることもありましたが、何度も口にして発音しながら、書いて覚えることで自然に身につくと実感しました。前期の授業では、新しい文法を毎回学習するので、予習として先生がmoodleにあげてくださっている動画を見て、ある程度理解してから授業に臨むようにしていました。また、テスト前には定期的に行われる小テストを最大限に活用して、自分がどこまで理解しているかを分析して、不安なところのみを重点的に復習するようしていました。他の授業もあるので韓国語の勉強だけに時間を費やすことは難しいため、普段の授業を大切にすることがとても重要だと思います。

最後に、何のために第二外国語を勉強しないといけないのかと悩んでいる方もおられるかもしれませんが、1年間の学習で言語を理解するだけでなく、その国の文化にも触れることができるので、興味を抱くこともたくさんあると思います。新しい言語を吸収することを楽しむ気持ちをもって勉強することで、充実した勉強ができると思うので、ぜひ継続して頑張ってみてください。



韓国語



人間科学部 U・Nさん

自分の興味のあるものや好きなものに関することであれば、自発的に学習することができると思うので、どの外国語を選択するかということがまず大切なことだと思います。私自身K-POPや韓国のエンタメに興味があり、音楽や動画で普段から韓国語に触れる機会が多いことは、語学学習においてとてもプラスになっています。学んだ単語が聞き取れた、文章が読めた、会話の流れが分かった、などと徐々に自分のスキルアップが感じられるようになるとともに、趣味の時間をより楽しむことができるようになりました。学習しているという感覚はなくとも、自発的に楽しみながら身につけていくことができるので、その後の継続的な学習につなげていくことができるのではないのでしょうか。

また、授業においては基本的なことから学んでいくことができるので、応用的なことを自分で色々するのではなく、まずは授業を基本にした学習をすることをおすすめします。毎回の小テストや授業を大切にし、コツコツ真面目に取り組むことで、中間・期末テストの高得点が結果としてついてくるとと思います。

基本的な文字や文法の習得だけでなく、さらに発展させるためには口に出して練習するというのも良いと思います。音を知らない聞き取ることができないので、音を聞いて自分で話して再現してみることを練習すると、リスニングも上達していくと思います。

中国語



生物資源科学部 A・Nさん

私は初修外国語で中国語を選択しました。中国語を選択した理由としては、日本語の漢字に近い要素があり、他の外国語と比べ、覚えやすいのではないかと思ったからです。しかし、実際に授業を受けると、声調やピンインなどの細かなルールがあることを知り、今まで「你好」、「谢谢」と中国語を分かったように言っていた自分が恥ずかしくなりました。やはり、新しく言語を学ぶことは簡単なことではないと痛感しました。

しかし、中国語を学ぶ機会は今しかないと思い、毎回の授業を大切にしました。分からないことがあれば、授業後に先生に質問をして、理解を深めました。また、出された課題では、書いた中国語の文章の上に、必ずピンインも書いていました。ただ中国語の文章を書くのではなく、その文章を読むことを意識して、課題に取り組みました。これらの方法で、中国語を楽しく学習することができました。

加えて、私はリスニングに苦手意識があったので、中国語の発音アプリを活用していました。母音、子音の発音が分からなくなっても、そのアプリを使って何度も発音の練習をしました。また、教科書対応をアプリも活用して、試験前は何度も教科書本文のリスニングをしていました。アプリを活用することも、上達への近道であると思います。

そして、先ほど述べたように、先生に質問をすることも含め、分からないこと、苦手なことを一つ一つ無くしていくことが大切であると思います。すぐには分からなくても、後々学ぶことと結びつけると、解決することもあります。初修外国語は、新しいことばかりで大変であると思いますが、英語以外の言語を学ぶことのできる良い機会です。仕事で使えるようになりたい、外国人の友達を増やしたい、などといった具体的な目標があるとモチベーションにつながるとと思います。そうでなくても、「せっかく大学で学ぶのだから、頑張ってみよう！」というような簡単な理由でも良いと思います。私は後者でした。この長い大学生活で、何に興味をもつかは人それぞれであると思いますが、外国語に興味、関心を持つことで、視野が広がることもあると思います。少しでも興味が持てる部分があれば、とことん学び、楽しんでください。

ドイツ語



法文学部 A・Yさん

外国語学習に限らず、勉強する際に大事なことは、楽しみながら勉強することだと思います。楽しみながら学習することでモチベーションも維持できるし、知識が定着しやすいように感じるからです。

初修外国語は、多くの人にとって大学で初めてきちんと学ぶものなので、不安を感じる人もいます。しかし、「英語の文法や発音とはこういう部分は似ているけど、こういう部分は違う」、「この単語はこういう意味の単語が組み合わさってできている」などといった小さな気付きを楽しみながら勉強することで、すぐに基本的なことは覚えてしまえると思います。

個人的には音読しながらの学習をおすすめします。個人差はあるでしょうが、音読しながらだと、しない時よりも格段に記憶しやすいからです。授業中もペアを組んで会話の練習をしますが、恥ずかしがらず会話を楽しんでみてください。大抵の人は大学に入って初めて勉強しているので、上手に話せる人なんて滅多にいません。と、このくらいの気持ちで楽しく話してみてください。音で覚えれば、綴りを忘れてしまっても何となくはわかるし、主語に対応する動詞や、名詞に対応する冠詞がどの形だったか忘れてしまっても案外どうにかかります。

ドイツ語の先生には、文法だけではなく、ドイツの文化や特徴的なイベント、ご自身の留学時の体験などをお話してくださる先生が沢山いらっしゃいます。そういったお話を聞いて、「いつかドイツに行ってみたい」と思えば、それもまたドイツ語を学習する際のモチベーションになります。とにかく楽しみながら学習すること、これに尽きると思います。



ドイツ語



人間科学部 K・Tさん

外国語科目の学習について、私自身そこまではっきりと確立した学習方法があるわけではないですが、学習していく上でモチベーションにつながったことなどを伝えたいと思います。

学ぶ中でなにより一番大事なことは、「楽しむこと」だと思います。これは外国語学習以外にも当てはまることですが、楽しいと感じることができれば、モチベーションにもなり、より頭に入ってくるようになると思います。しかし、簡単なことではないと思います。テストもあり、成績や単位を意識する必要もあるため、「勉強」であることに変わりありません。勉強は往々にして楽しめないものです。そこで、僕はドイツ語を楽しむために、ドイツ語の好きな単語やフレーズなどを見つけるように意識しました。教科書からはもちろん、好きなドイツ料理や知っているドイツ人の有名人、小説や映画など、様々なものから探すことができます。ドイツ語の授業では、授業の真ん中でドイツの文化などを紹介されている動画を見て休憩をする時間がとられていました。そのおかげもあり、ドイツの町や建物、雰囲気などを知ることもできました。

外国語の学習は、単語を覚えることと、文法を理解することの両方が必要になります。僕個人としては、文章を読むときは、文法から理解していくことを意識していました。しかし、自分で文章を作るうえで、ドイツ語では冠詞の形を覚えることが重要であると思います。どの言語でも、文構造や文法など骨組みを理解したうえで、単語や動詞の意味から情報を読み取るという流れを意識することは役に立つと思います。

このメッセージが少しでも参考になる、またはモチベーションに繋がれば、と思います。何より、興味を持ち、楽しむことは、上達につながると 생각합니다。